

第7回 運営推進会議 議事録

令和1年8月27日

事業所名	デイサービスセンター「よつ葉」			
開催日時	令和1年8月26日(月) 14時30分～15時30分			
開催場所	デイサービスセンター「よつ葉」フロア			
参加者	利用者	1名	知見を有する者	2名
	利用者家族	1名	地域包括支援センター	1名
	地域住民の代表	1名	事業所職員	4名
議題	1 活動報告			
	2 運営状況			
	3 ヒヤリハット報告			
	4 熱中症対策			
	5 質疑応答			
	6 運営委員からの評価			
	7 今後の活動			
会 議 録				

1 活動報告

- 季節に合わせた作品を継続展示
- ボランティア「アンサンブルゆりかご」の演奏会(4月)
- “寿司祭り”開催。東京銀座すし幸より職人3名招聘(7月)
- 里垣小学校と連携した「こども110番の家」
新年度になり、プレートを頂戴し、通学路から見える位置に設置。
- 救命講習(6月)
デイ職員以外にも、全社的に約30名参加。AEDの使用方法・蘇生方法を受講。
- 地域の住民に対して挨拶運動
引き続き、地域の住民や児童、生徒、教師などへの挨拶運動を行っていく。

2 運営状況

- 介護度の内訳
要支援1:0名／要支援2:0名
要介護1:2名／要介護2:5名／要介護3:8名／要介護4:4名／要介護5:3名

3 ヒヤリハット報告

事故は発生せず。歩行時のつまずき、突然の歩行開始など、ヒヤリとする案件あり。見守りを強化する対策を実施し、以降、未然に防げている。

4 熱中症対策

こまめな水分補給を促した。自家菜園の青じそドリンクの提供。また、注意喚起のお知らせを作成し、ご自宅での予防を依頼した。

5 質疑応答

(よつ葉より) 他事業所が行なっている地域との関わりがあれば教えてほしい。

地域開放事業として近隣住民との共生を目指している。施設を開放し誰でも利用できたり、予防体操、福祉用具の展示等を行っている。周知は、フェイスブック、ホームページ、市役所にチラシ設置等で行っている。
お祭りの際には、民生委員にアナウンスして住民に周知してもらっている。

他でも、施設をカフェとして開放し、施設のことを知ってもらうような取り組みを行っている。
よつ葉定休日の木曜日に施設を開放して、運動教室などを実施するのも良いのではないかと。包括に相談してもらえれば何かしら対応できる。

地域の方に施設内に入ってもらうことは、他事業所でも苦慮している。入る側も入りづらい。お菓子を販売しているところもある。ボランティアの催し物ときに住民を招くのも良いのではないかと。

6 運営委員からの評価

(利用者)
とても良いところ。ここに来るのが楽しみ。お風呂も好き。

(裏面に続く)

(利用者家族)

家族が仕事で、家に一人でいるのは難しいので、助かっている。本人も来るのをとても楽しみにしている。家の近所には知り合いが居ないため、外出する機会がない。ここに来れば同世代の人と交流ができるので、これからも長く利用してほしい。

(地域住民の代表)

皆来るのが楽しみだと思う。スタッフも一生懸命で、利用者の長所・短所をつかんで、よく対応している。大勢の人によつ葉を利用してもらいたい。老人会でも声をかけていく。

(地域包括支援センター)

通学中の児童・生徒への挨拶運動はとてもありがたい。先日、小学4年生を対象に認知症サポート養成講座を開いた。講座だけでなく、身近に認知症の方がいる施設があって、どういことをしているのか分かれば、興味を持つかもしれない。ぜひ挨拶運動を続けてもらいたい。

会議の参加者である利用者・家族が、毎回違う人というのは良いと思う。こういう活動をしているのが、家族から地域へ広がっていく機会になる。

(知見を有する者1)

(ケアマネジメントしている利用者について)こまめに状態を報告してくれている。デイだと一日の様子を見てくれるので助かっている。要介護度が高い方だが、入浴も対応してもらっている。自立支援を促して、本人も活気も出てきた。

この会議に出席して自分自身勉強になった。大変なこともあると思うが、今回出た提案を何らかの形で実現してほしい。

(知見を有する者2)

地域と関わりの持ち方について、私共の事業所でも力を入れている時期ということもあり、タイムリーな話題だった。事業所同士、協力できるところは協力できれば良いと思う。今後とも宜しく願いたい。

7 今後の活動

- 避難・防災訓練の実施
- 地域の防災訓練に去年に引き続き参加(今年から11月に変更)
- 地域の子供達に気軽に声を掛けてもらえるような雰囲気の良いデイにする
- 挨拶運動を引き続き実施
- 誓和保育園との交流(10月以降話し合い予定。それまでに利用者による作品制作)
- 地域の人とどう関わりが持てるか、何ができるか検討
 - デイの開放・デイに招き入れる・地域のいきいきサロン(毎月24日)に参加…等

次回、第8回運営推進会議は、令和2年2月の予定